

NOSTALGIC FICTION
GUNDAM : BEAST



ESTRUS



二次創作『機動獣士ガンダムビースト』は1997年に放送された架空の番組として構築されています。

僕たちはこれを仮に『ノスタルジックフィクション』と呼ぶことにしました。

このノスタルジックフィクション(以下NF)をなぜ1997年に展開していく必要があるのか？

理由は、意味を持った一つの分岐点になりえる時代だったからです。

僕たちロボットアニメファンにとって90年代後半は、ガンダムや勇者シリーズの新作が毎年作られる黄金の時代を迎えていました。

永遠に続くと思われたこの時代は…ガンダムは×で、勇者はガオガイガーで…一度幕は降ろされます。

シリーズ終了にはいくつもの複合的な理由があると思われますが僕達はどう定義する事にしました。

『玩具売上と視聴率の低迷』

これを事実と仮に設定し、もしもう一年この夢のような時間を無事に迎える事ができたとしたら…

いつしか90年代後半に魂を焦がした僕たちはそんな妄想にふけるようになりました。

まずはじめにこの『パラレルワールド』を作る為の切り口を、当時噂されていたスポンサー企業の合併を切っ掛けに設定しました。

しばらくの間、馬鹿げた絵空事にお付き合いいただけたらと思います。

NOSTALGIC FICTION GUNDAM: BEAST ESTRUS



二巻目になる今回、悩みに悩んでタイトルを「ESTRUS」とさせていただきました。

これは動物たちの本能が覚醒する時という意味です。

僕たち『アトリエとびうお』も、この「ガンダムビースト」に持てる戦力を全力投入し、表現していく予定ですのでお付き合いいただければ幸いです。

また、このシリーズを続けるにあたり『ふたば★ちゃんねる ろぼ板』にてモチーフアイデアや設定協力、販売方法等々のアドバイスをしてくださった方々、大変参考になりました。

おかげさまでまさかの二巻を発売することができました、心より感謝申し上げます。

それでは僕たちの「嘘」をお楽しみください。

ORIGINAL
01

ORIGINAL
02

ORIGINAL
03

gun-sapiens



KOUOU TIGROURS
X M - P A 0 5 G



p.8.9

gundam-elep
X Z M - E L 0 2 G



early
O M - F O 0 1



WHITE EARLY
O M - F O 0 1 S



p.13

development genealogy





explanatory note:

mobile-suit name



■ gundam-handred
XZM-FE05G

page number

p.4-5

XZM-FE05GS



GUNDAM HUNDRED ESTRUS

ガンダム ハンドレッド エストラス

"LEON" Type MOBILE SUIT

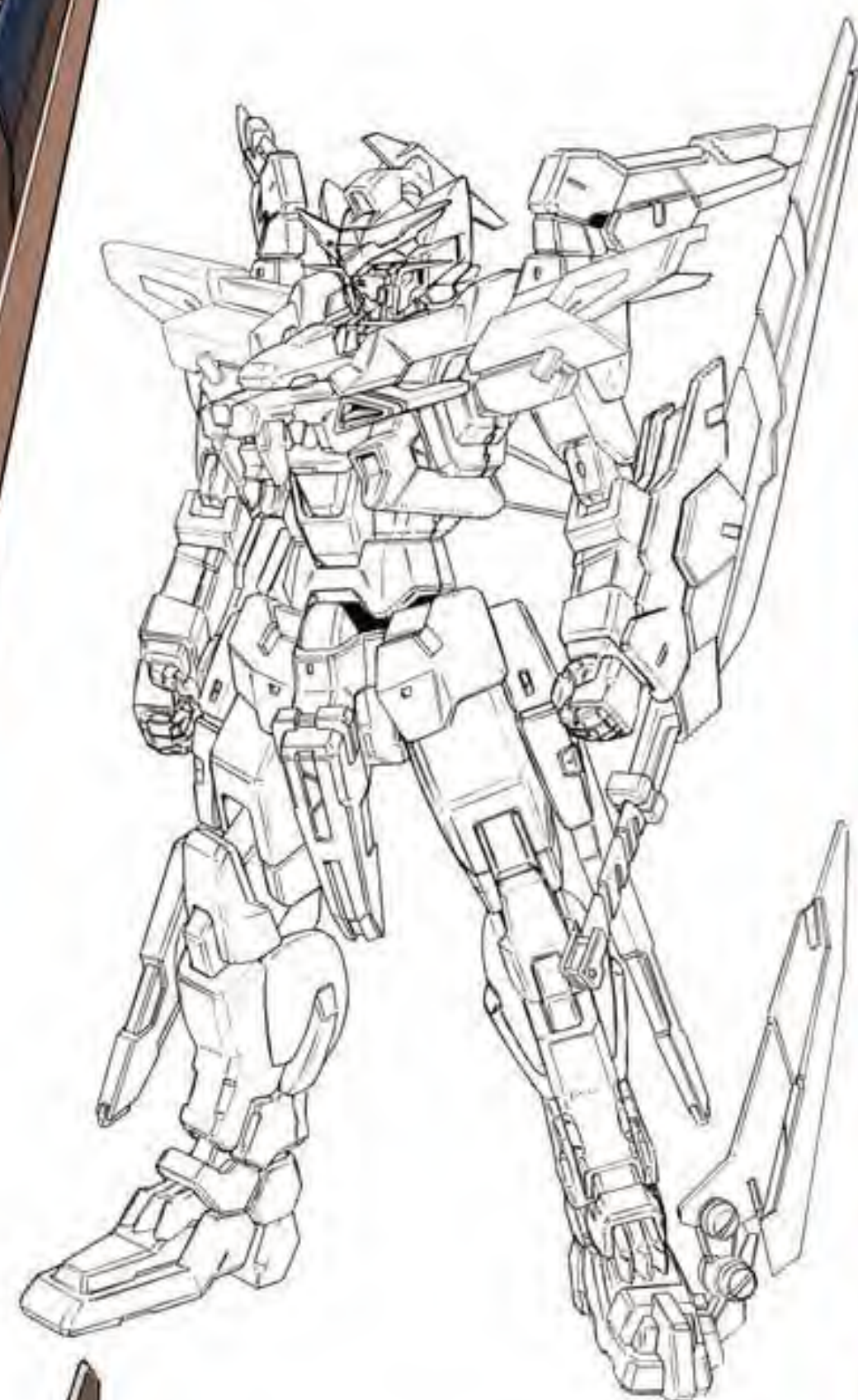
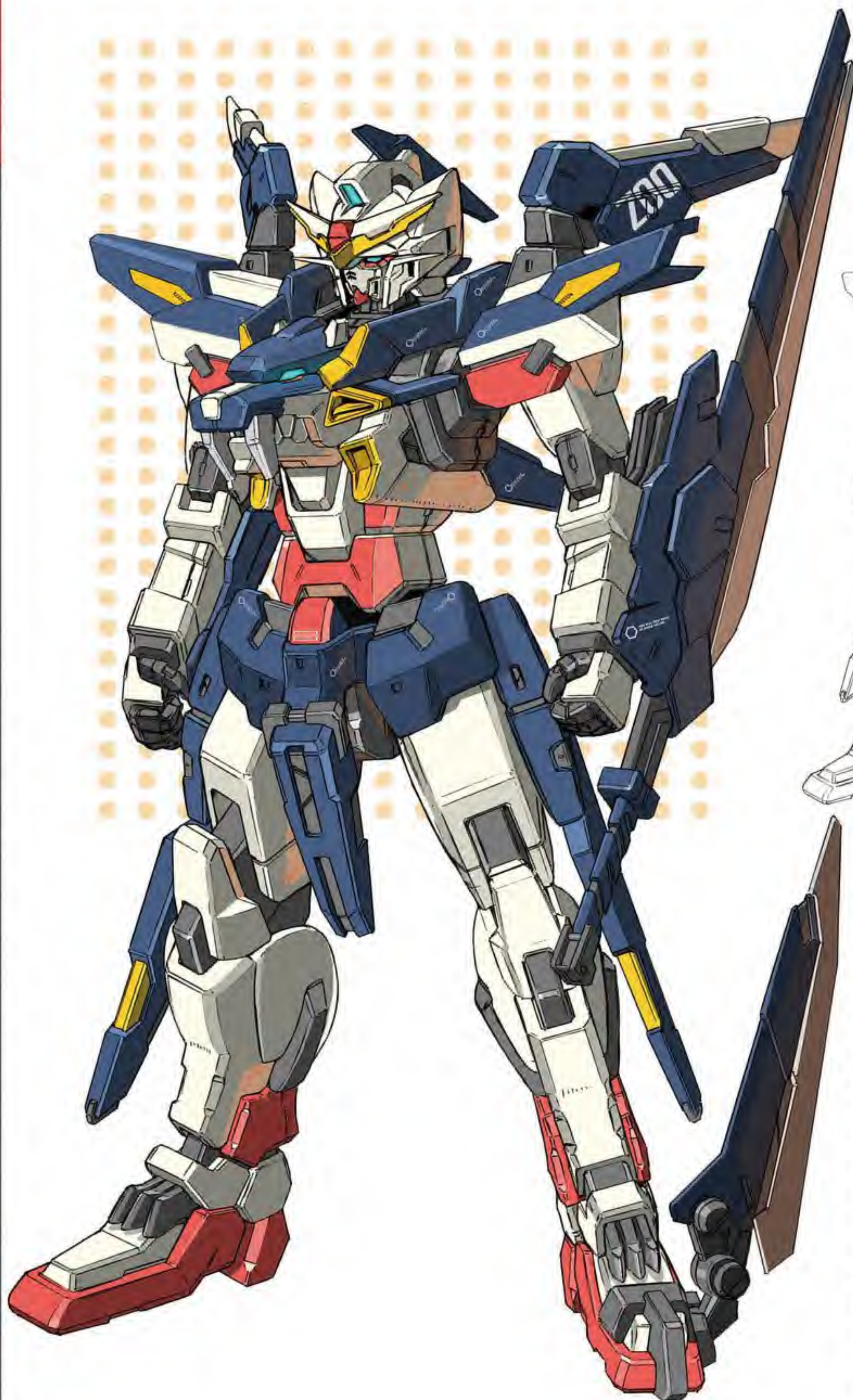


design by 倉持キョーリユ

主役機交代という事ではなく、チームが変わったので武装が変わるという設定からデザインをスタートさせました。

後に登場する主役機交代に備え違う方向でデザインは検討しました。

カラーリングは勢いでかなり派手にしてしまいプラモデルのランナーが増え、予定では¥700 - だった価格が¥800 - になってしまったのが反省点です。



ハンドレッドの主武装であった『シェアリングソード』を持つバドガンダムと別行動を取る事になった為、単独で近距離武装を運用する事になる。

長剣『エクスキューショナー』と脚剣『シェイブネス』を装備した形態で、武装の取り回しで生じるタクティカルレスポンスで受ける攻撃を想定され、各所に追加装甲をほどこされた。「大剣を装備し攻撃力が上がった100ではあったが、元来大剣は重量によって相手を破壊する兵器である為、機動力重視の軽量な100では本来の力を発揮出来てはいなかった。そこで開発されたのが、重力変換装置を内蔵した本剣である。インパクトの瞬間に加重する事により、本来の威力を発揮出来るようになった。

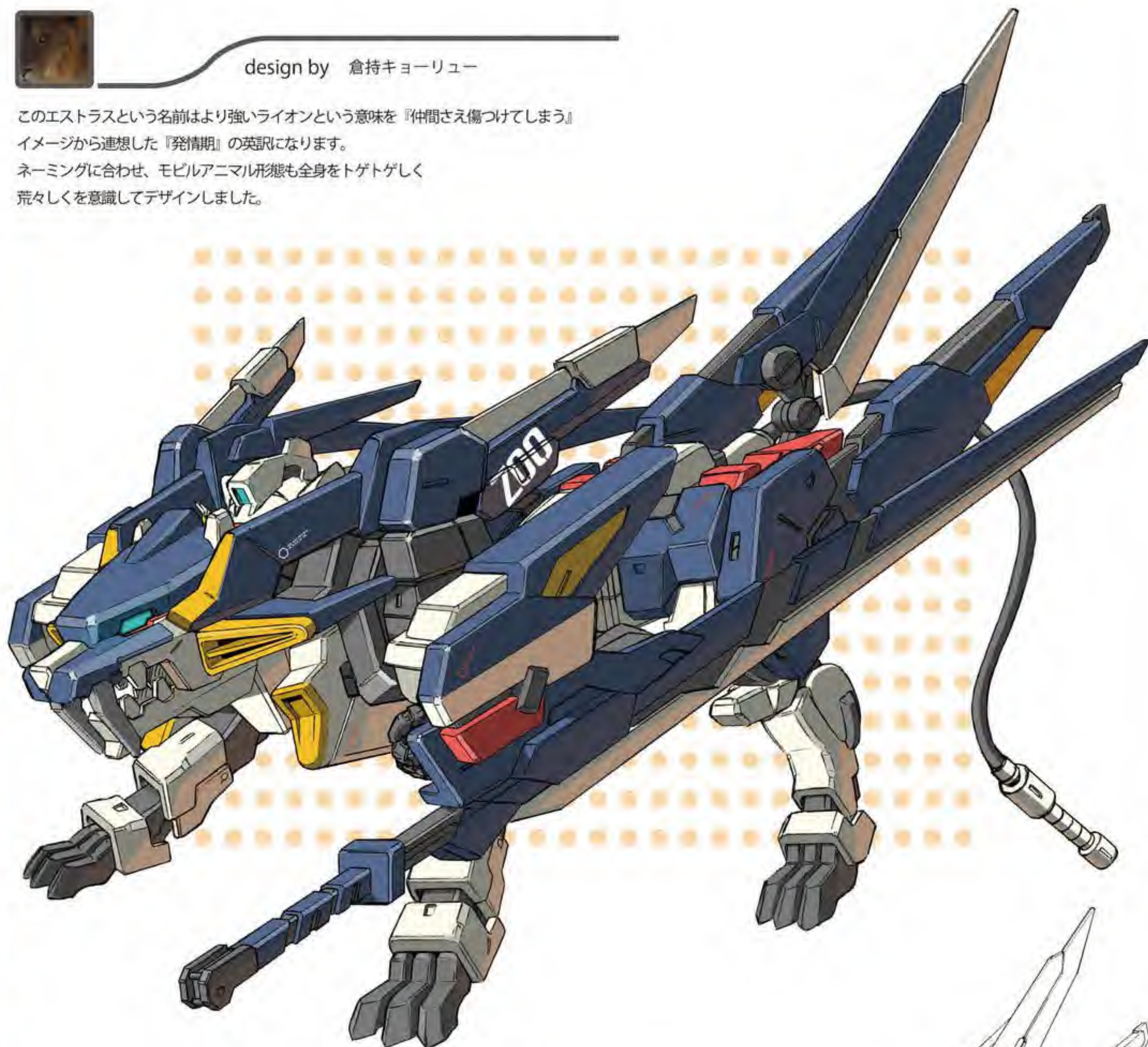
振り下ろした剣が敵機を両断し地面に突き刺さる様子から、剣は死刑執行人(エクスキューショナー)の呼び名で呼ばれる事となった。」とか。

兵装 : Executioner、Shapeness、
RagingRipper、CrusherSlate、LightningRod

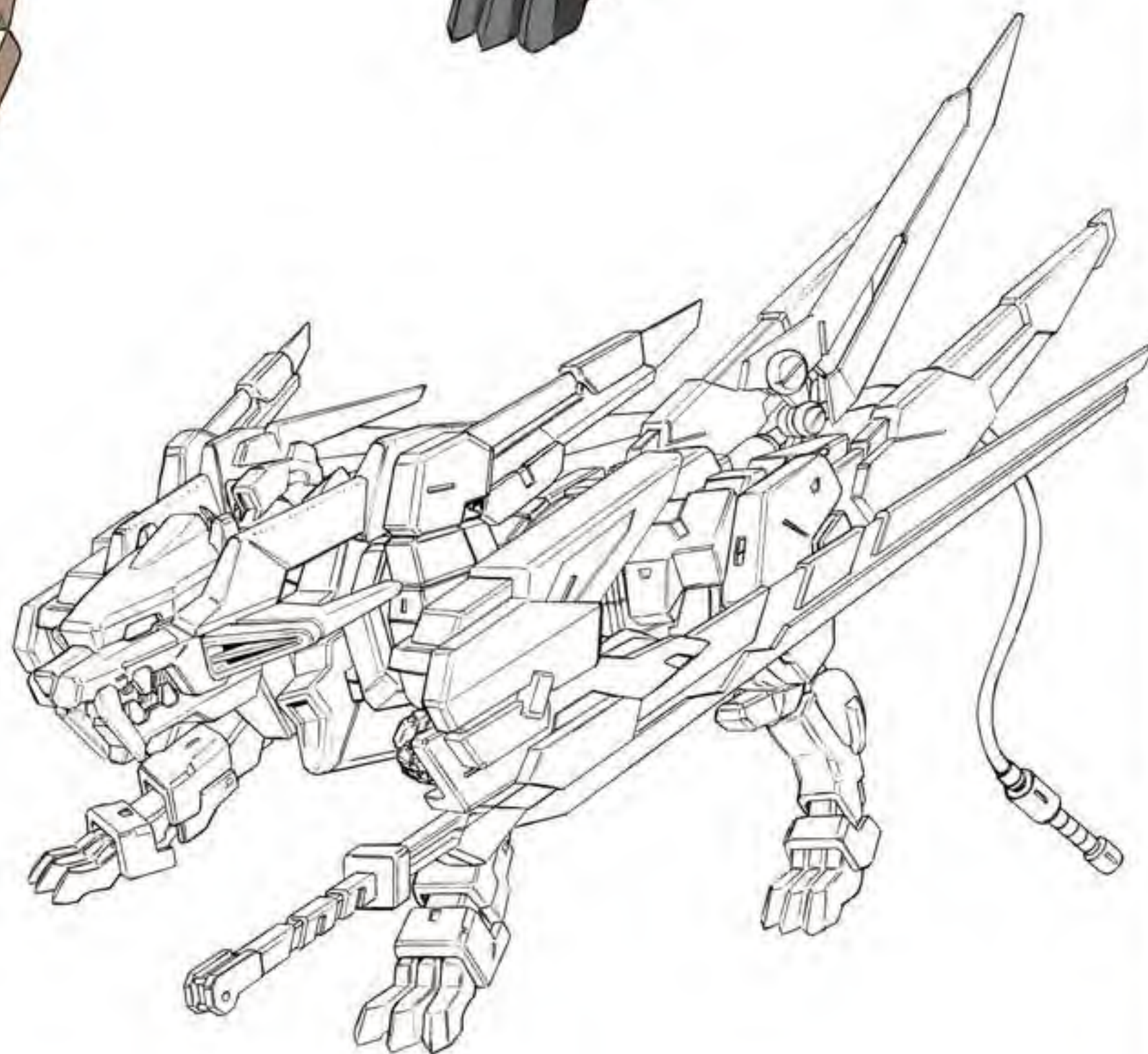


design by 倉持キョーリユー

このエストラスという名前はより強いライオンという意味を『仲間さえ傷つけてしまう』
イメージから連想した『発情期』の英訳になります。
ネーミングに合わせ、モビルアニマル形態も全身をトゲトゲしく
荒々しく意識してデザインしました。



高速移動には長けているがどうしても死角が発生したビースト
形態のハンドレッドだったが、脚剣「シェイプネス」を装備し
た事により自由自在にあらゆる方向へ攻撃が可能になった。
兵装：Executioner、Shapeness、
RagingRipper、CrusherSlate、LightningRod



XZM-FE05GS



GUNDAM HUNDRED ESTRUS

ガンダム ハンドレッド エストラス

"LEON" Type MOBILE SUIT

Introduction

Mechanism

NOSTALGIC FICTION GUNDAM BEAST ESTRUS



OM-DY03G



KOUOU GUNDAM

甲王ガンダム



design by 倉持キョーリユウ

Introduction

Mechanism

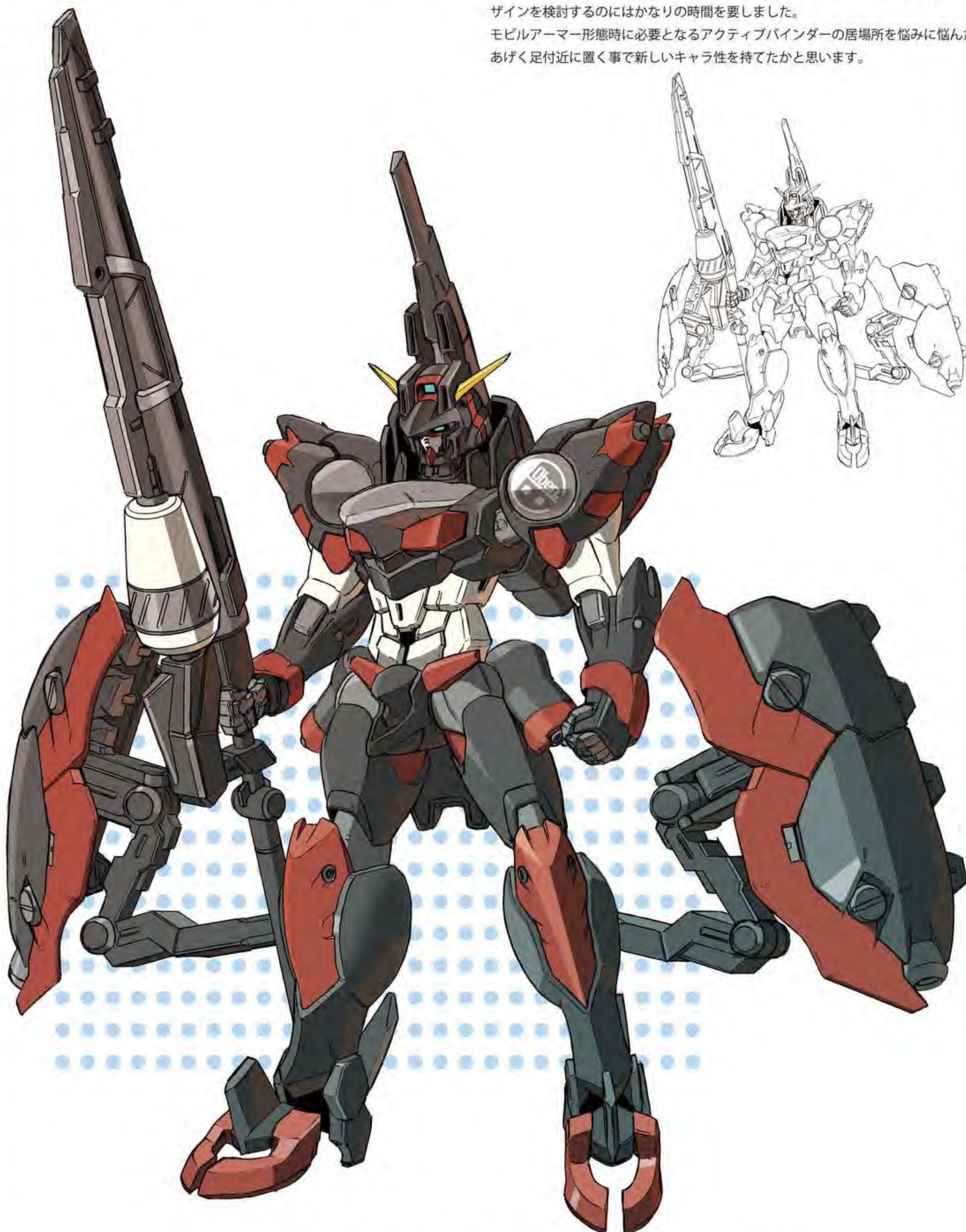
NOSTALGIC FICTION GUNDAM : BEAST ESTRUS

"DYNASTES HERCULES" Type MOBILE SUIT

ハンドレッドのライバル…

哺乳類の王がライオンなら昆虫の王はヘラクレスオオカブトという事で、企画当初から甲王の設定はあったのですが、丸みを帯びたパーツで構成されたガンダムのデザインを検討するのにはかなりの時間を要しました。

モビルアーマー形態時に必要となるアクティブバインダーの居場所を悩みに悩んだあげく足付近に置く事で新しいキャラ性を持たせたかと思います。



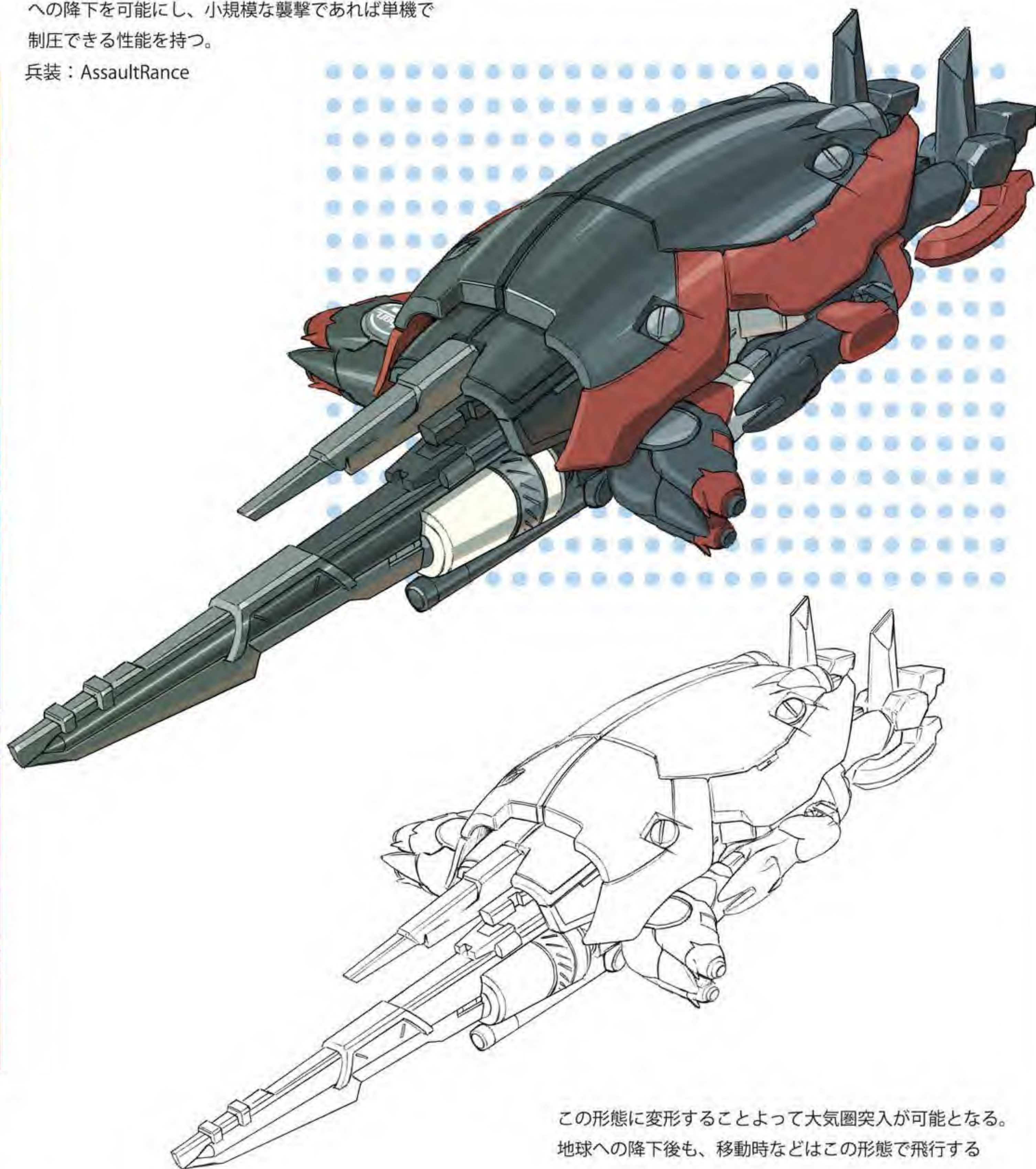
メイン武装であるアサルトランスを構え、MA並みの高出力によって突撃をかける。半A1制御のアクティブシールドを2つ装備しており守備力も高く、敵に囲まれた場合にはそれ自体を武器にして戦うこともできる。

兵装：AssaultRance



どこで発生するかわからないゲリラの襲撃に対して、
即座に対応し殲滅する為に開発された機体である。
甲虫型への変形により衛星軌道上からあらゆる場所
への降下を可能にし、小規模な襲撃であれば単機で
制圧できる性能を持つ。

兵装：AssaultRance



この形態に変形することによって大気圏突入が可能となる。
地球への降下後も、移動時などはこの形態で飛行する

OM-DY03G



KOUOU GUNDAM

甲王ガンダム

"DYNASTES HERCULES" Type MOBILE SUIT



design by 倉持キョーリユー

大気圏突入形態という設定に順次であえて足を排する事で、突入しそうな形を作れた
のではないかと思います。

XM-PA05G



GUNDAM TIGROURS

ティグルスガンダム

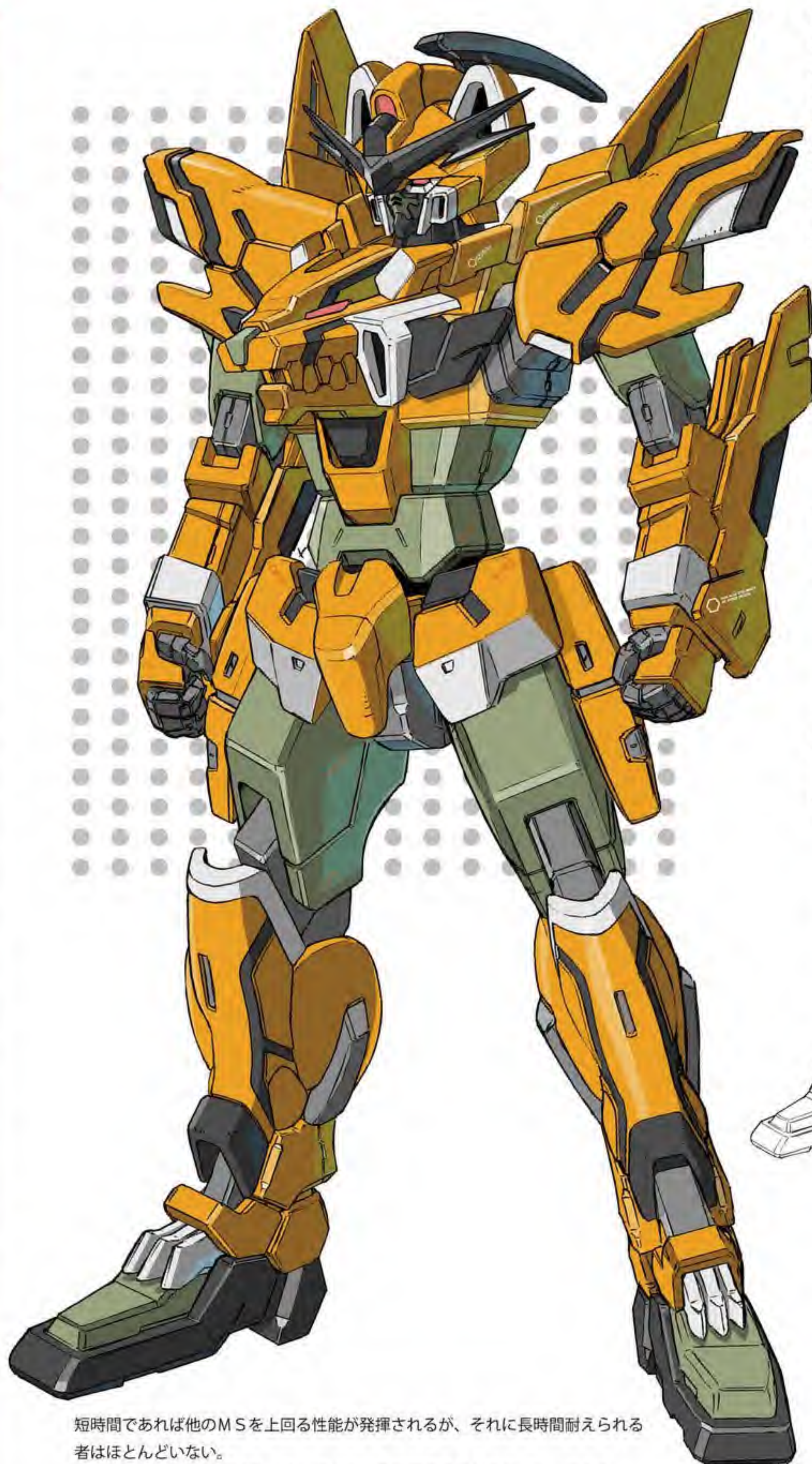
"TIGER" Type MOBILE SUIT



design by 倉持キョーリユウ

「金型共用でライバル機体を…」

と石川プロデューサーからのオーダーを受け、できる限り違う機体に見えるよう勤めました。
追加したアーマー部はハンドレッドの直線的なデザインと差別化する為に曲線的なものにしています。

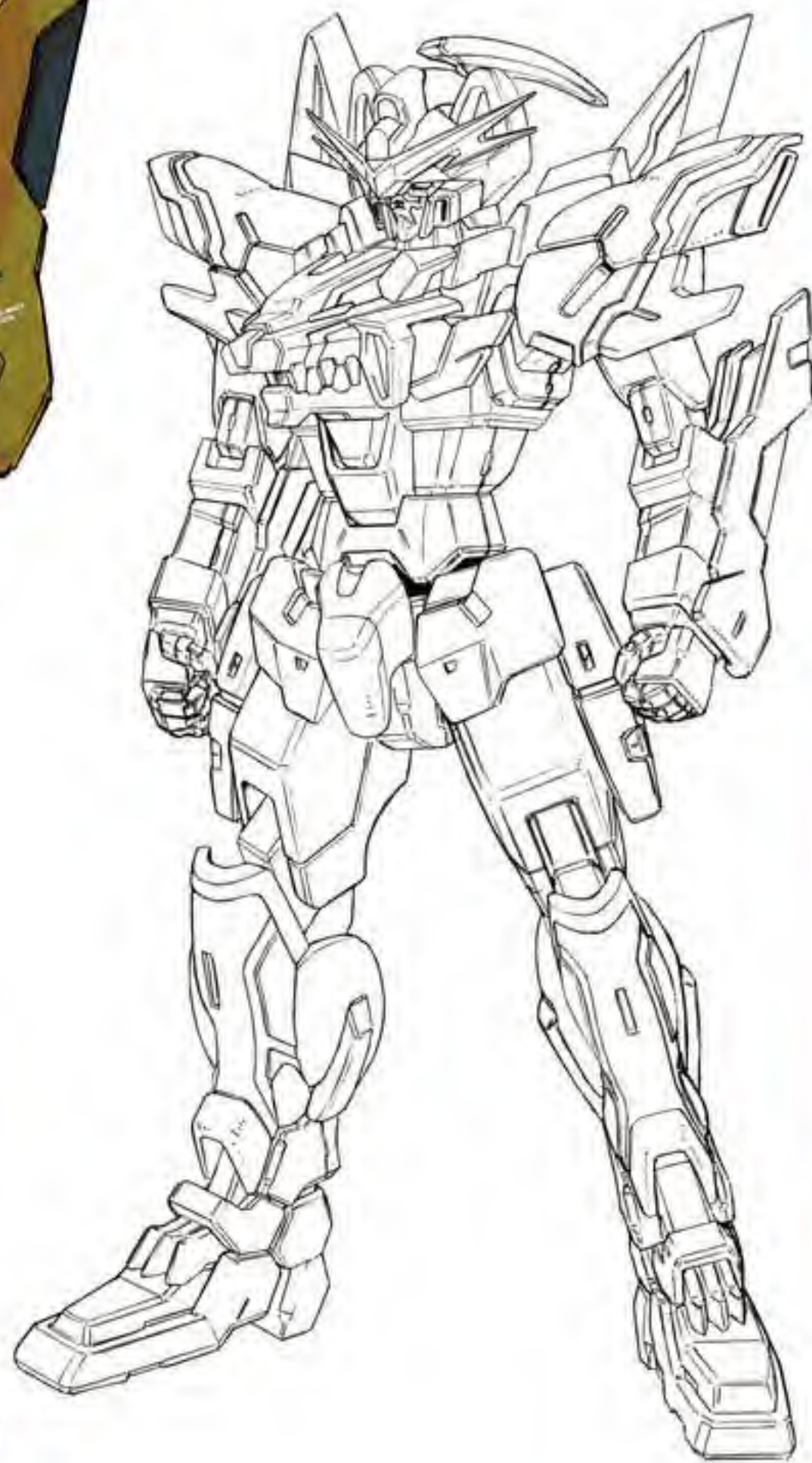


虎型変形 MS。

主人公「チヒロ=セト」の姉で連邦軍所属の食人鬼「ナツメ=セト」の機体。

ZOOでのビースト因子研究を基に連邦軍が試作したビーストMS。

通常のMSではティマーを守る為にビースト因子による凶暴化を抑えているが、
この機体はあえてそれをしない事で戦闘能力の向上を図っている。

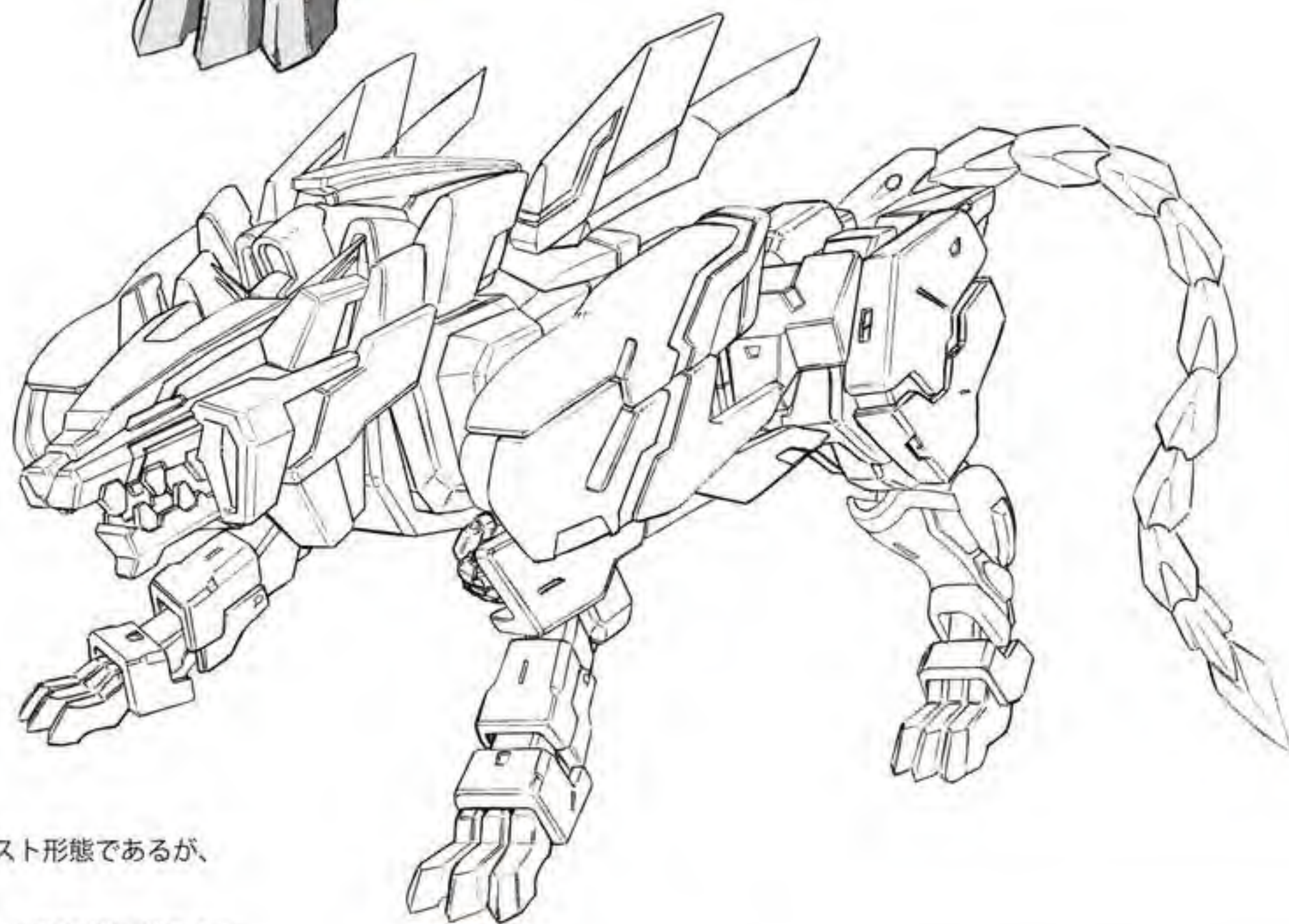
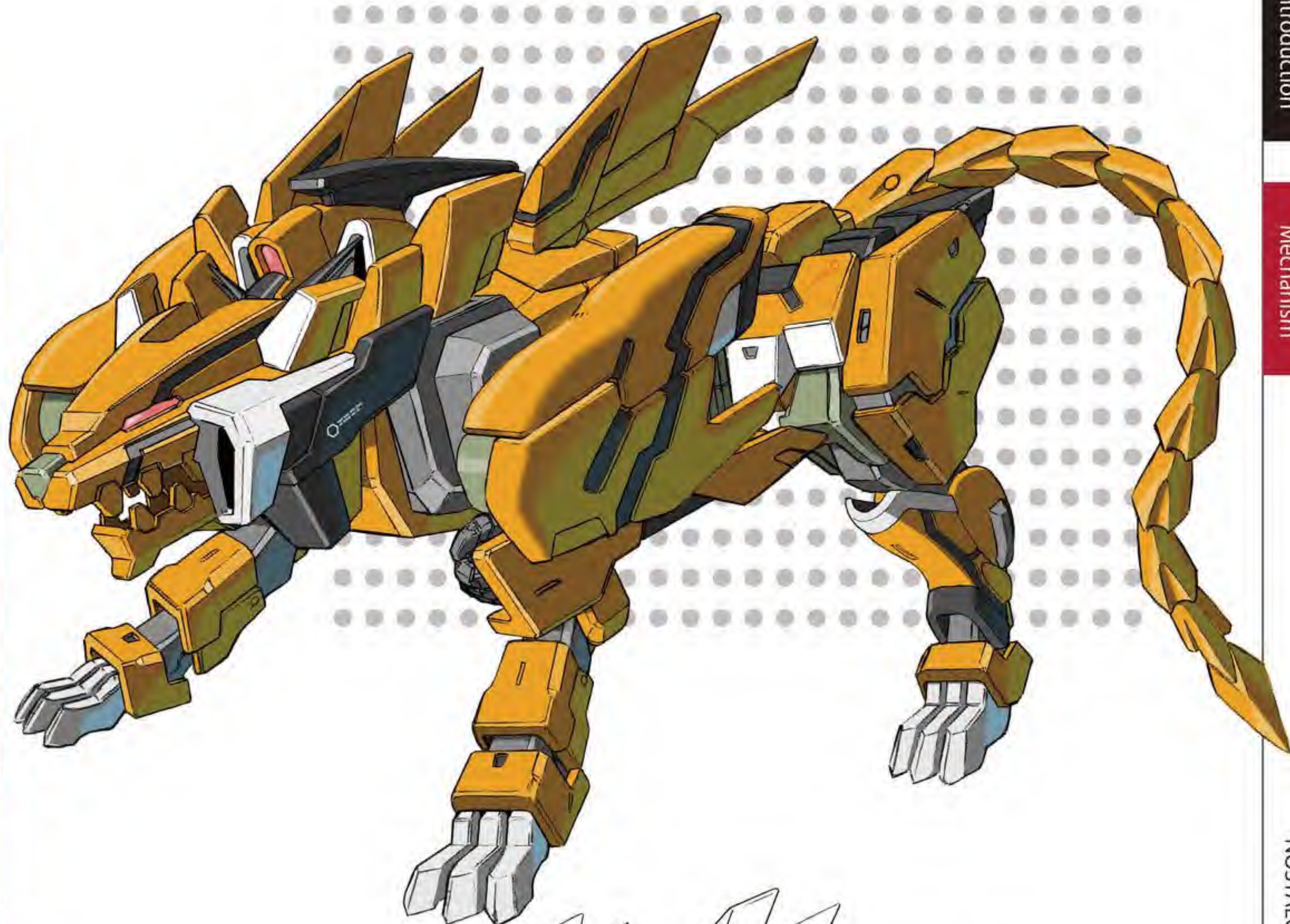


短時間であれば他のMSを上回る性能が発揮されるが、それに長時間耐えられる者はほとんどいない。

ナツメ=セトは連邦軍で唯一ティグルスに長時間搭乗できるティマーである。

肉食獣型ビーストMSの特徴として、近接格闘能力が非常に高い。

兵装：Ouroboros



文字通り人間離れした動きが可能になるビースト形態であるが、
ティグルスにおいては通常のそれを上回る。
ティマーが限界を超え意識を失った場合も、AIの自律行動により
この形態をとる。
兵装：Ouroboros



design by 倉持キョーリユ

当初「赤と黒」のカラーリングでしたが、
より「虎に見えるカラーリング」と「他の機体との差別化」と「鮮やかさ」を
とのご指摘を石川プロデューサーいただき、このカラーリングに落ち着きました。

XM-PA05G



GUNDAM TIGROURS

ティグルスガンダム

"TIGER" Type MOBILE SUIT

XUM-CA00G



VOLF GUNDAM

ヴォルフガンダム

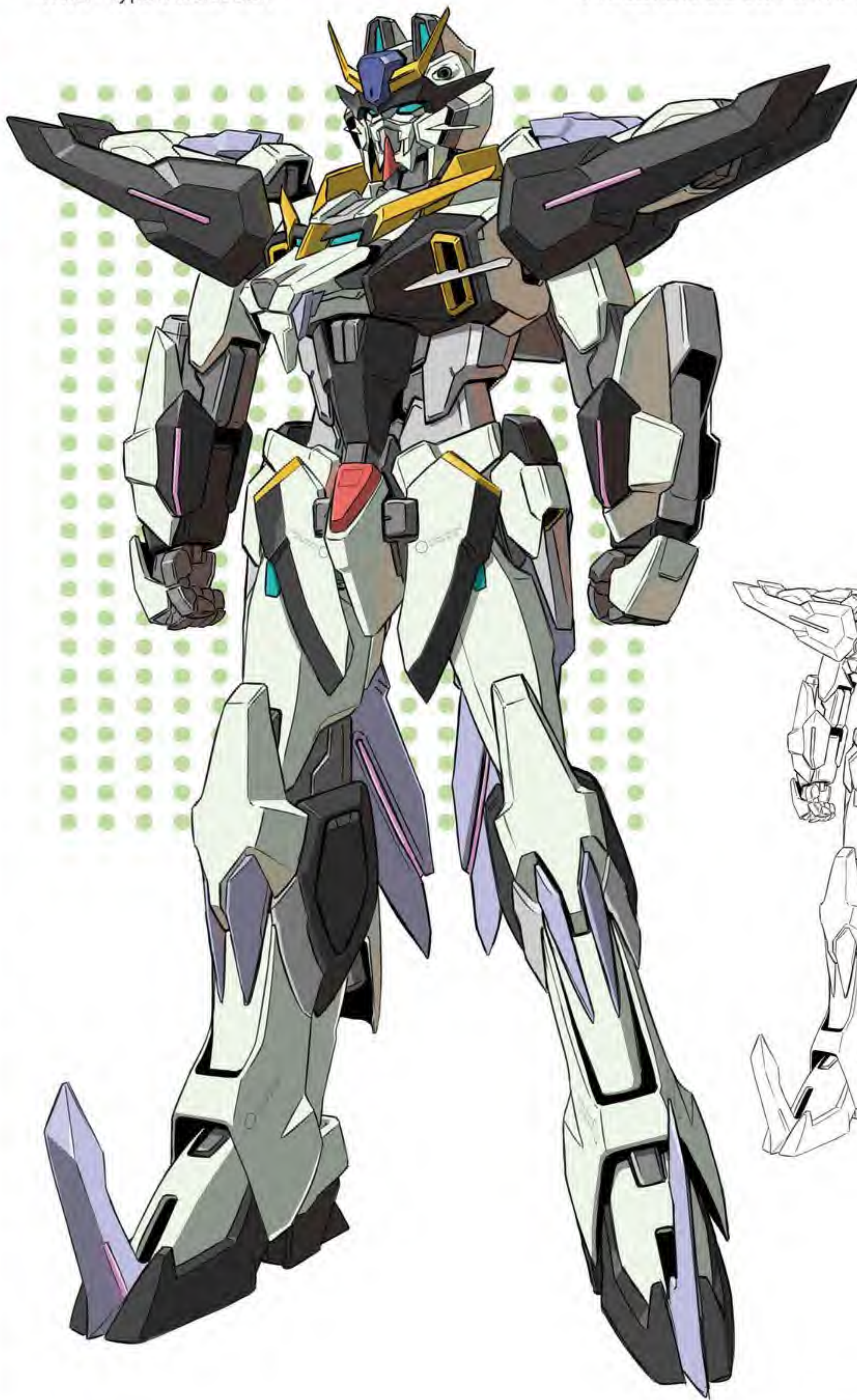
"WOLF" Type MOBILE SUIT



design by アイザック黍島

まずはすみません。

前回チラ見せしていたヴォルフガンダムですが、色々あって1から描き直しました。
4足からガンダムになるデザインは既に色々あるので、そのどれにも無い変形アイ
ディアを盛り込みました。多分 1/100 のプラモなら変形できるかと思います…多分。



遠隔操縦の無人機「ジョン」を使用しての集団戦闘が基本スタイルである。
兵装類はハウンドとの共用ができるように設計されているので、
独自の武装は実剣のみ。
この実剣に関しては教団の象徴としてのイメージ作りの要素が含まれており、
剣を持っているシーンは多いが実際に使用する頻度は低い。
名称も「聖剣」であるとのイメージ付けから「シャインカリバー」と呼ばれている
が、開発時の名称は不明。

兵装：ShineCaliber

月夜にのみヴェアヴォルフ形態になることが可能。

この状態では「ジョン」管制用アンテナ等を収納し、単機戦闘用に特化したセンサー類を備えた頭部へと切り替わる。

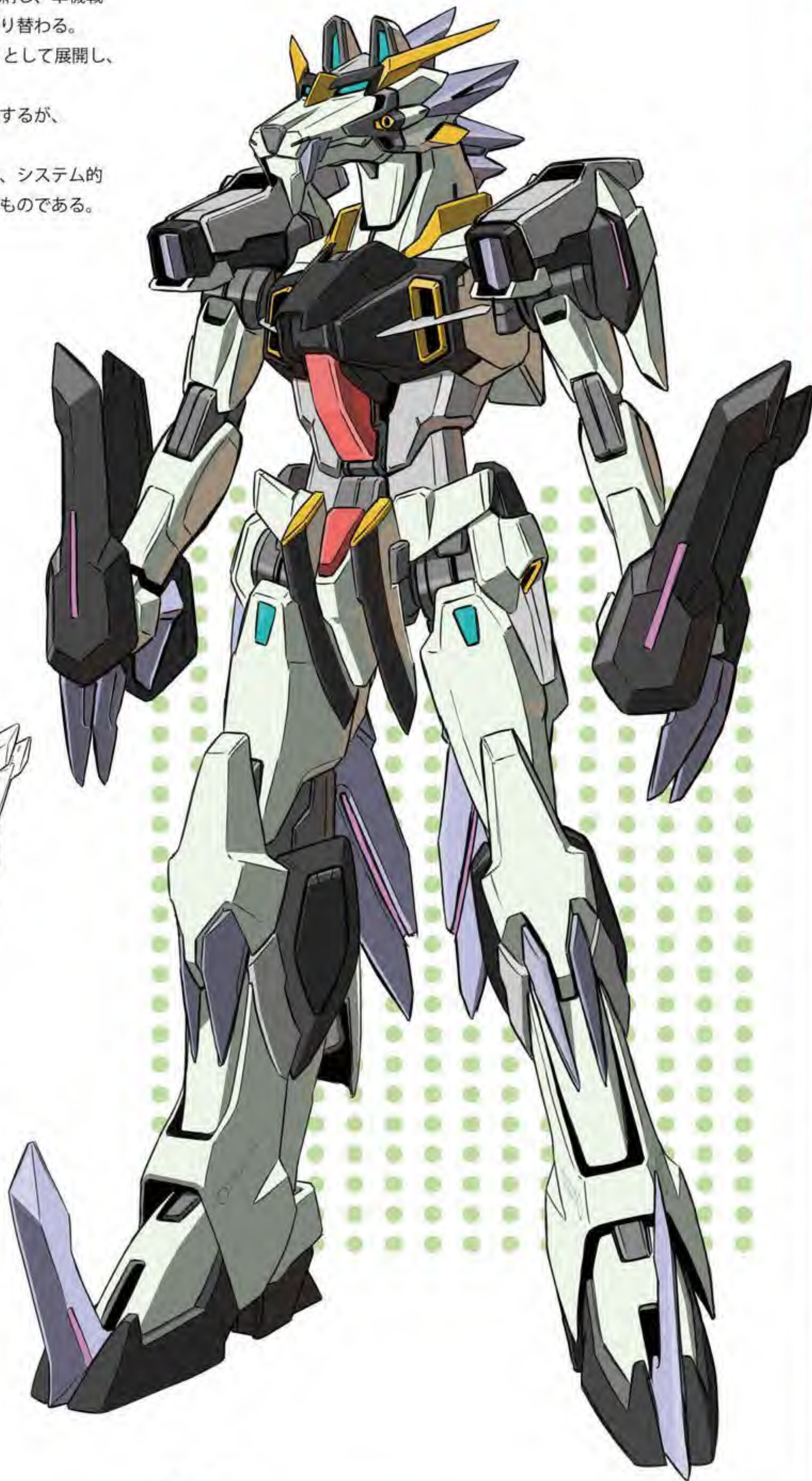
それに伴い肩部の装甲を近接用の爪（ナーゲル）として展開し、攻撃力の増加と腕の可動範囲を広げている。

上記の変形によって格闘戦性能が飛躍的に上昇するが、

「ジョン」を操る能力は失われる。

尚、この形態への変形が制限されている理由は、システム的な問題ではなくティマーの精神的な問題によるものである。

兵装：Nagel



design by アイザック 黍島

半獣人モードはGモードに対して、ぱっと見のシルエットを大きく変えるコトと変身する事で「高機動型でいかにも速く動きそう」なデザインにまとめました。両手は獣なのでクロー攻撃に特化し、あえて爪のみとしました。

XUM-CA00G



VERE WOLF

ヴェアヴォルフ

“WOLF” Type MOBILE SUIT

XUM-CA00G



VOLF GUNDAM

ヴォルフガンダム



design by アイザック黍島

ヴォルフガンダムで一番苦労したのが「ビーストとMS形態でプロポーションを両立する」事でした。
ヴォルフ変形ギミックの半分はプロポーション維持の為に考えました。
「ガンダムハンドレッド」との変形パターンの違いにも注目してみてください。

"WOLF" Type MOBILE SUIT

他の機体と同様に被弾面積が大幅に下がり、移動スピードが上昇する。
操縦がかなりの部分オート化されることにより、ティマーがハウンドに集中したい場合にもこの形態を使用する。



宗教団体「神月の杜」とは？

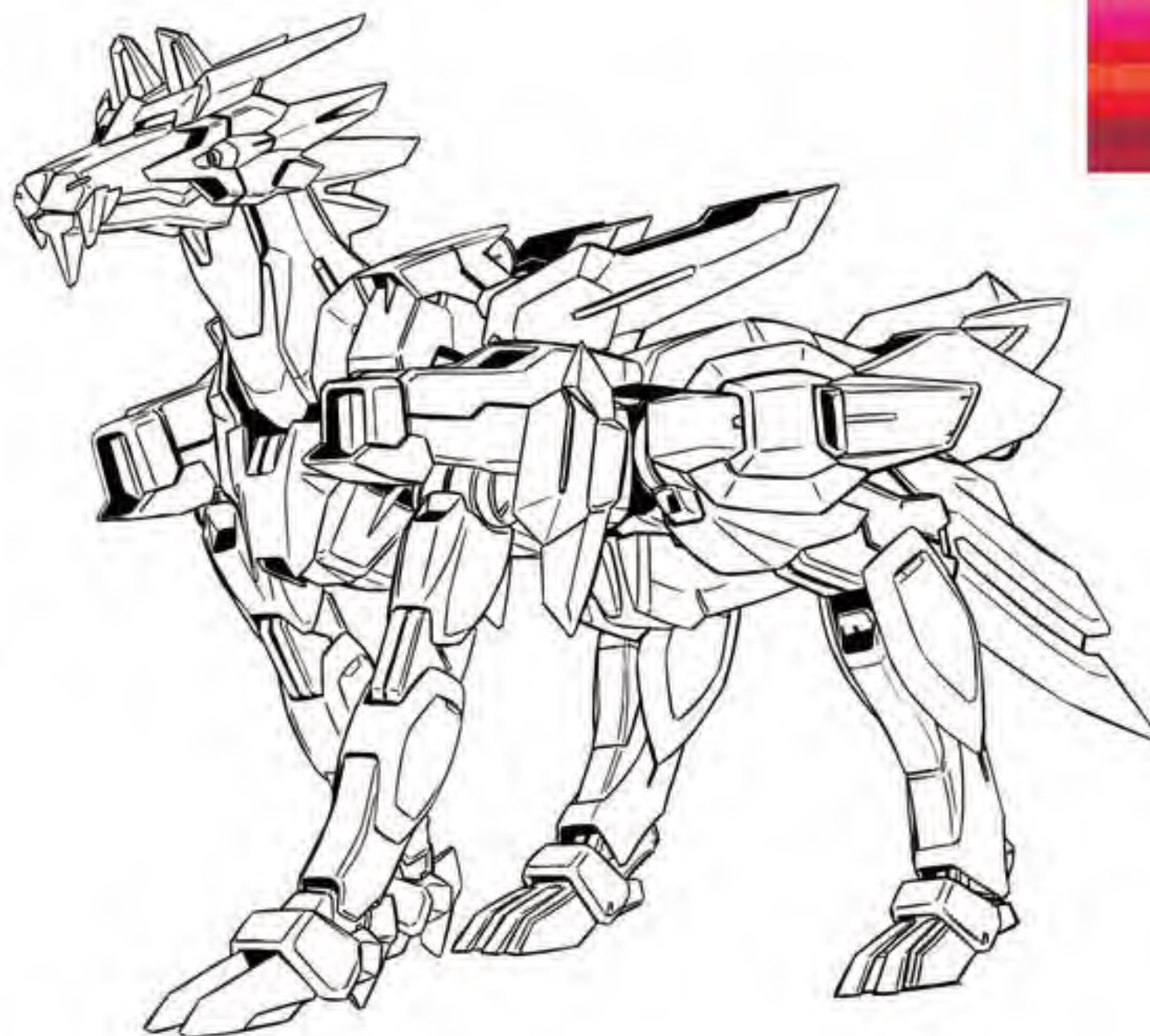
ビースト因子に適応できなかった者や、思想などの理由からそれを拒否した者達が集まった組織である。

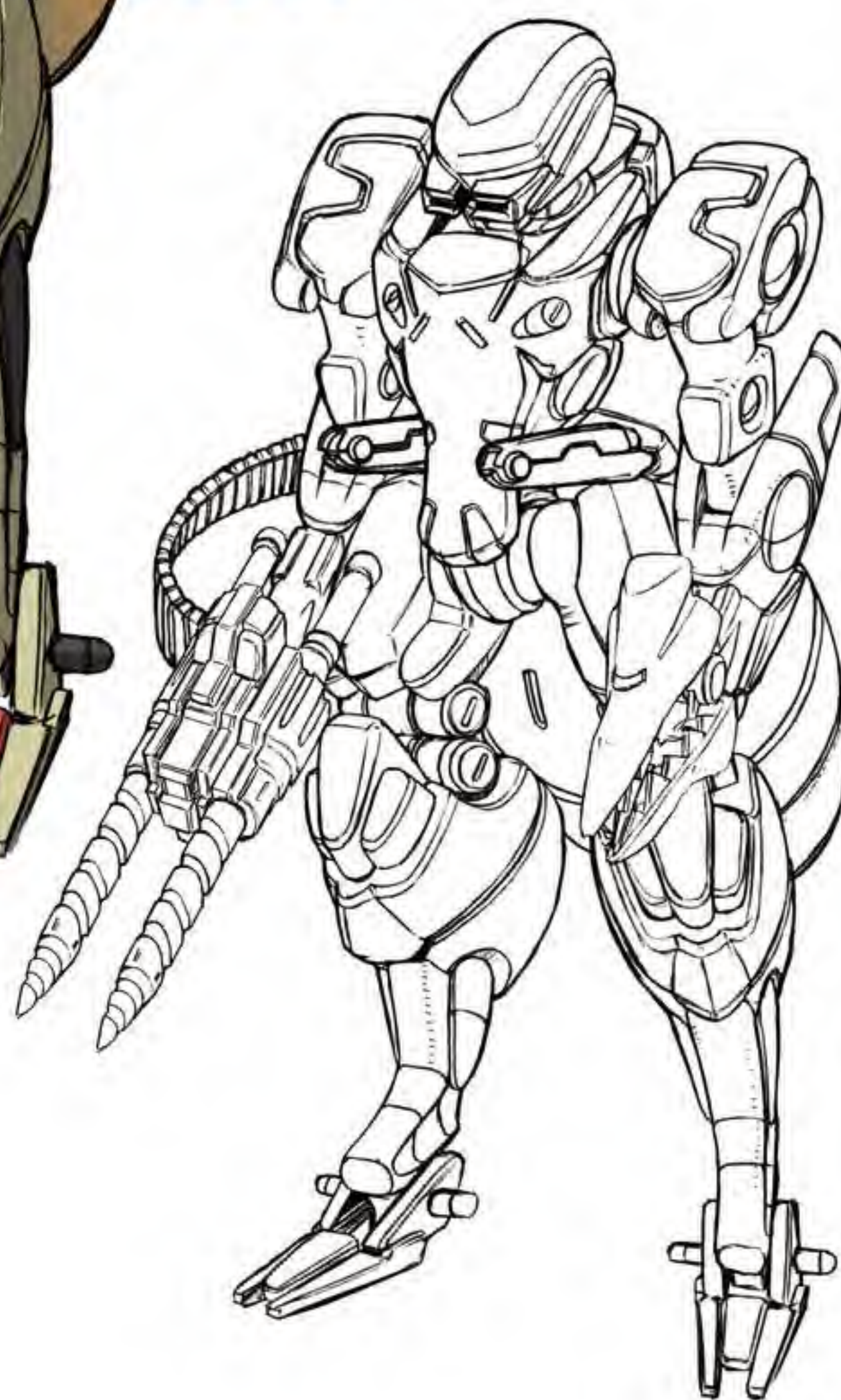
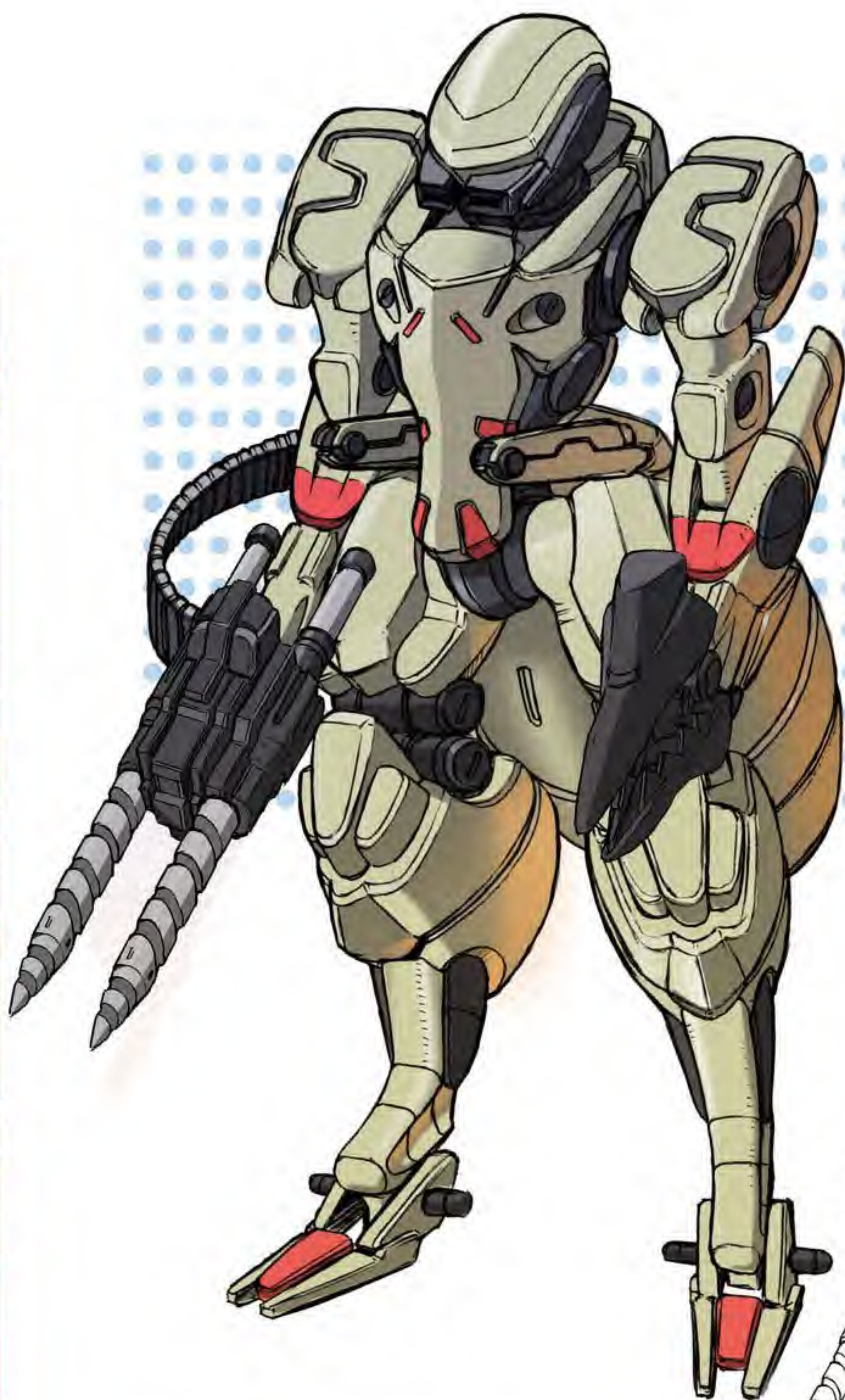
過去に環境の悪化に対抗する手段として実験されていた自然プラント「森」を拠点に活動している。

この森の中であれば、ビースト因子の恩恵を受けていない人であっても自由に屋外にできることのできるのである。

組織の中心として森を鎮める巫女を祭っており、争い事は好まず自然に生きる尊さを説いている。

しかしその裏では増え続ける人口を養う為に、極秘裏でMSを運用し近隣施設などからの略奪行為を繰り返している。





蟻型主力 MS 城塞強襲用

ビースト因子の発見以後、人類は地下シェルターから地上へと生活圏を移していた。しかし無人となったシェルターはそのまま残され、テロ組織の活動拠点として使用されることが多かった。

地上よりも堅固な地下施設を攻撃するには専用の装備が必要となり、考案されたのがワイツアーリーである。

右手に隔壁などを破壊する為のドリル状振動杭を装備し、左手もパワー型のマニピュレーターに変更されている。

戦闘よりも施設破壊に特化しており、甲王ガンダムと共に行動することが多い。

兵装：OscillationPile PowerManipulator

OM-FO01S



WHITE EARLY

ワイツアーリー



design by 倉持キョーリユウ

量産型MSと言えばMSVという事でアーリーのバリエーション機体を考えてみました。
白アリ・・・シロアリ・・・城アーリー！？
という感じで・・・

“TERMITE” Type MOBILE SUIT

XM-CR01



WAR NEA

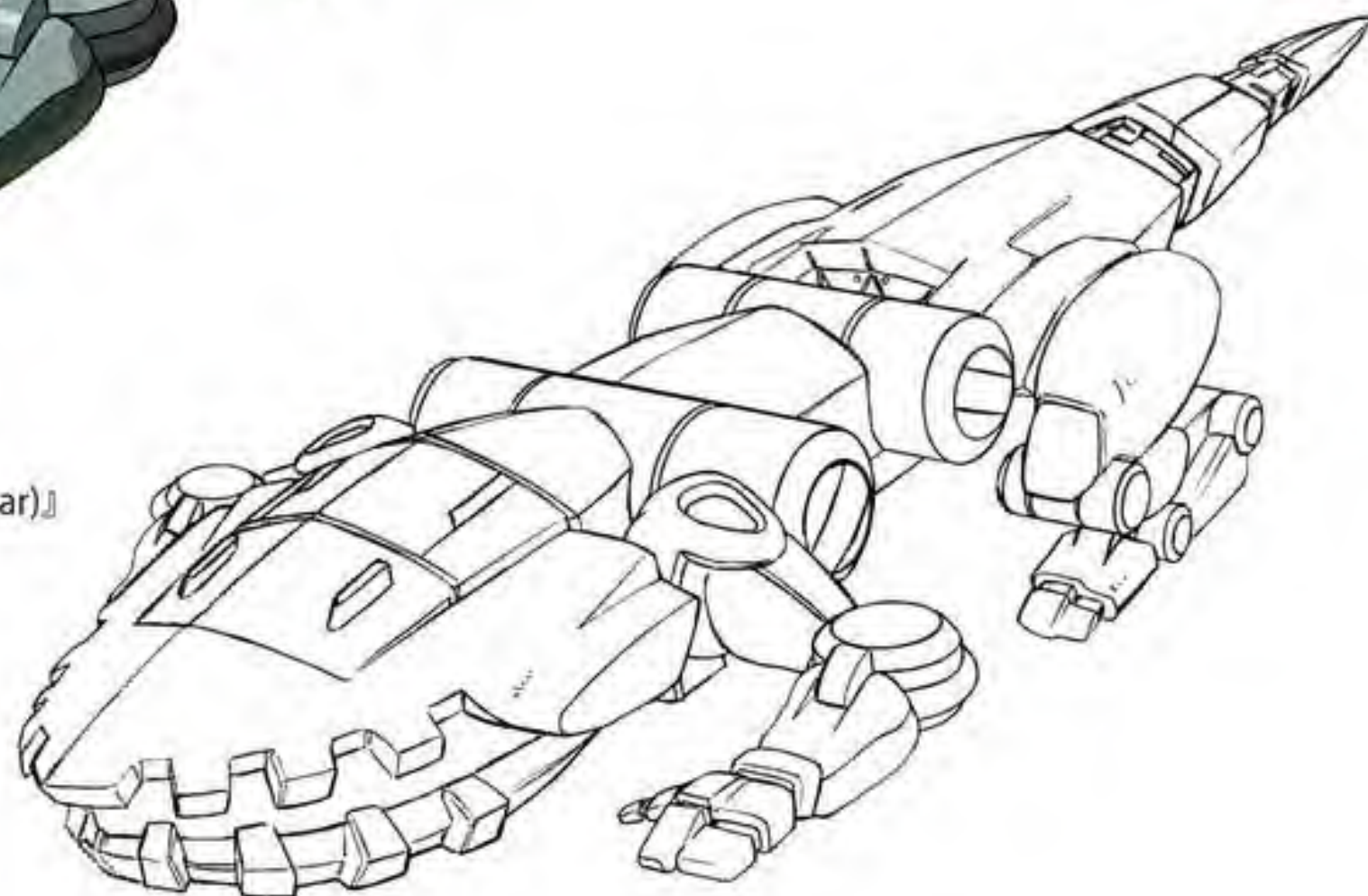
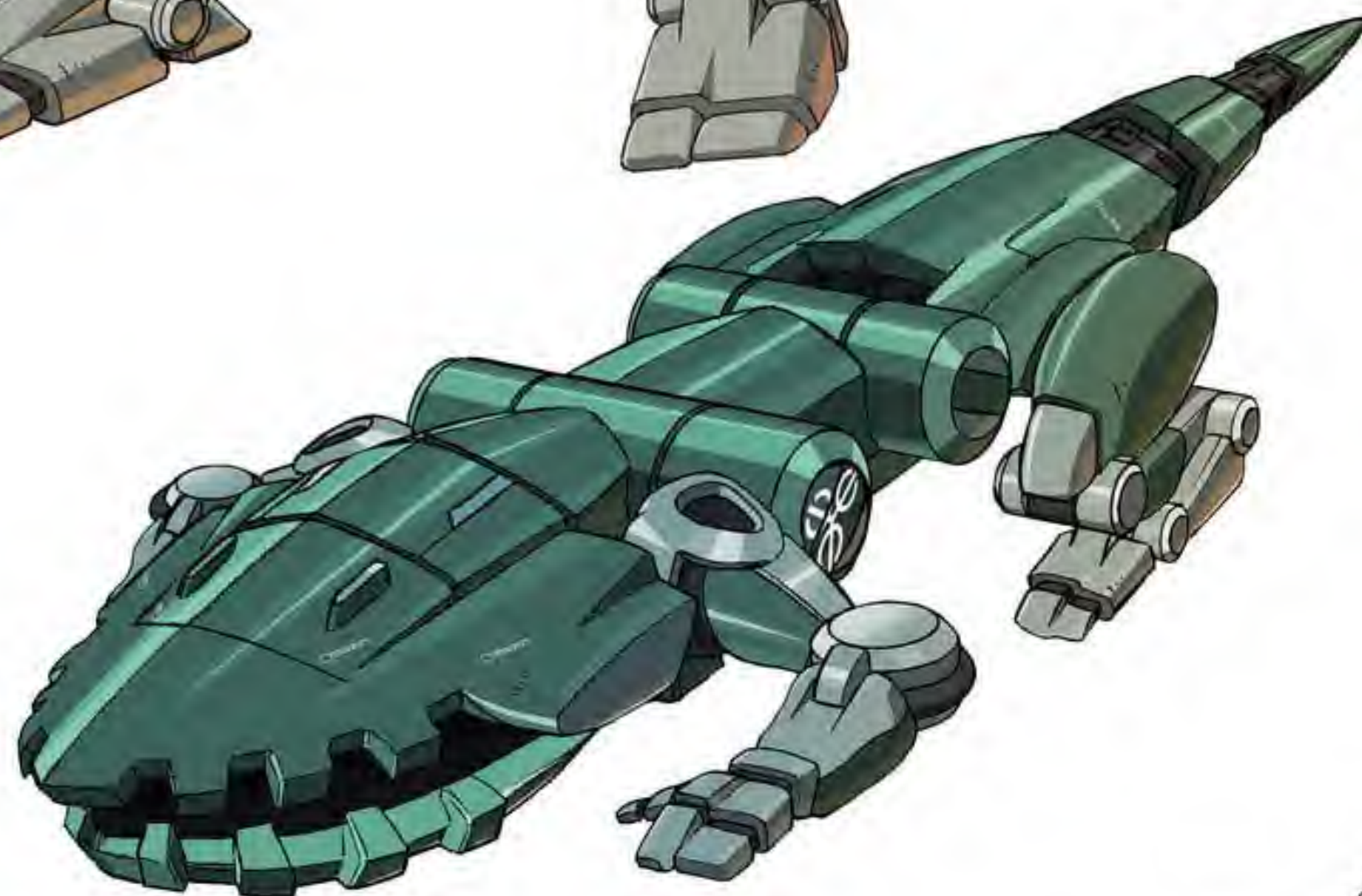
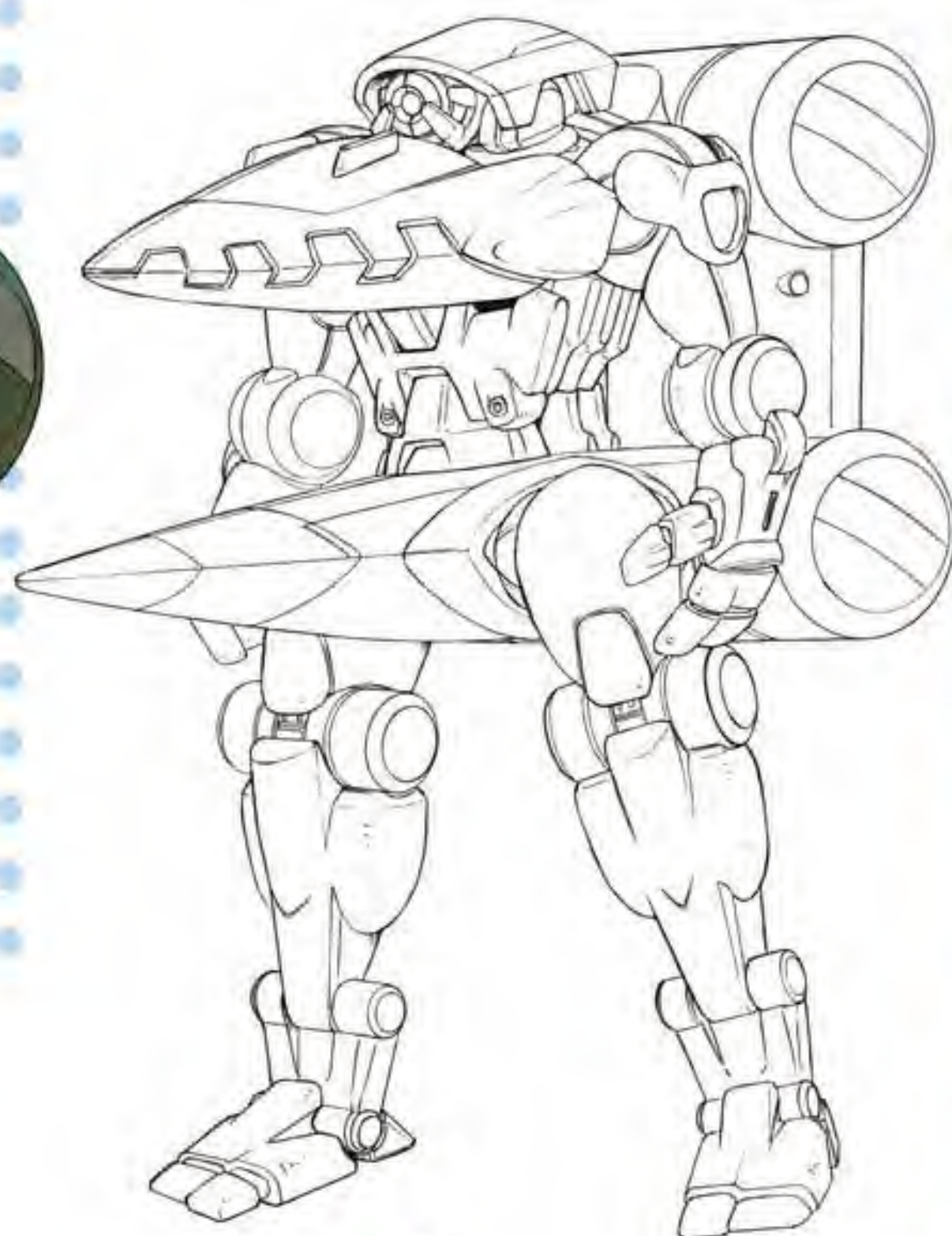
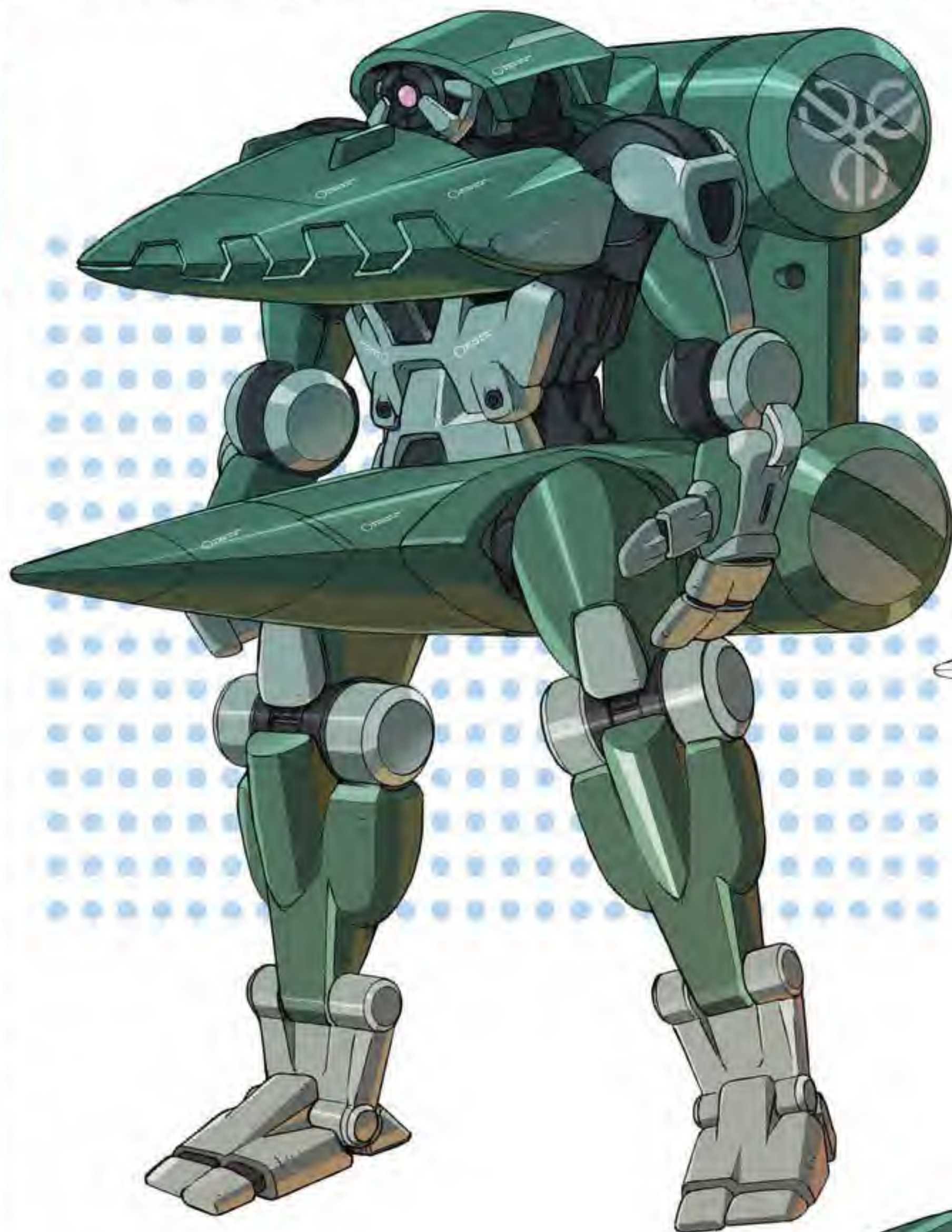
ワーニー

"CROCODILIA" Type MOBILE SUIT



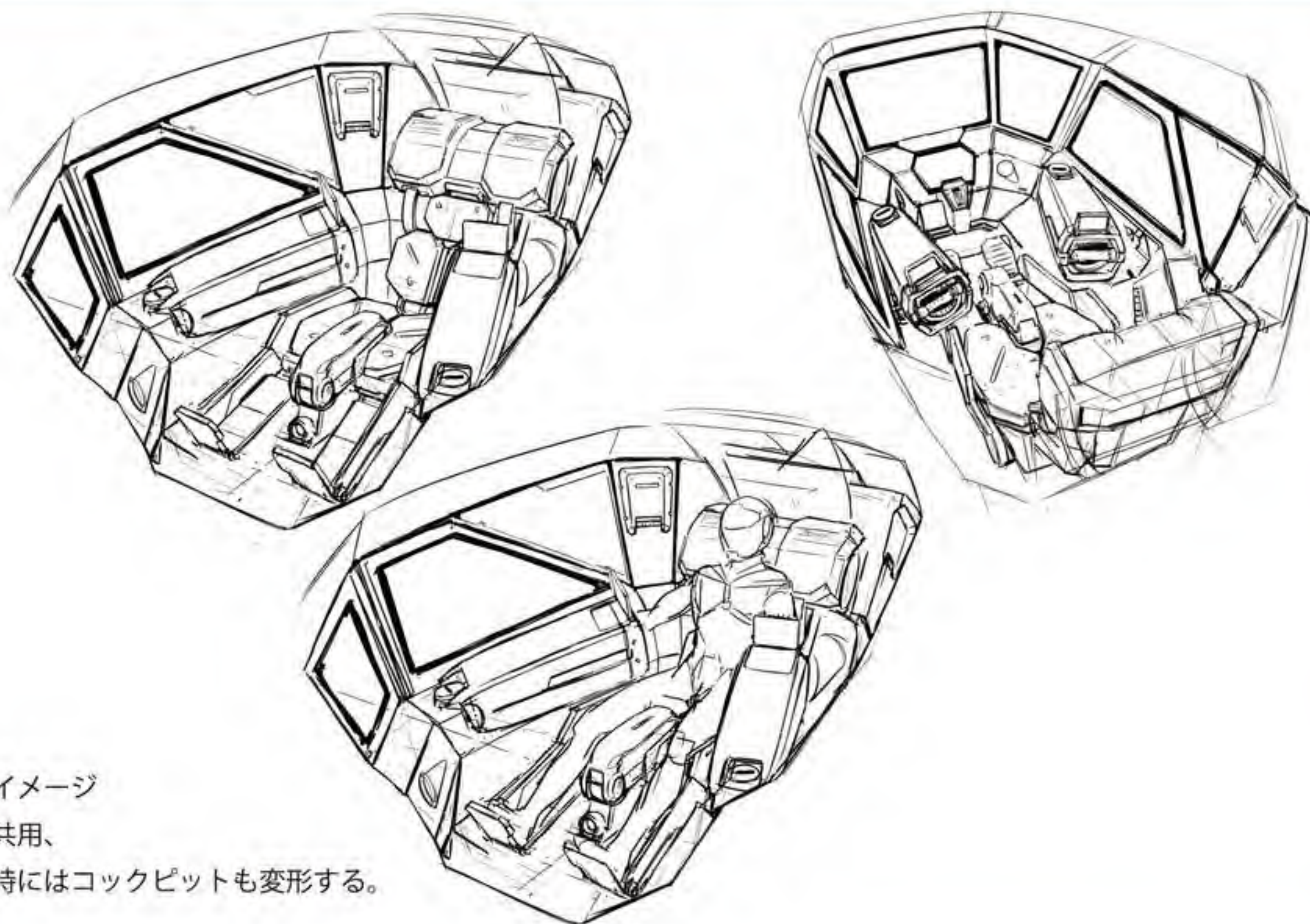
design by 倉持キョーリユウ

より低年齢を意識した番組という事を伺っていたので、
商品になった時もデザインからどう変形させて遊べば良いか、
『一目で解るようなデザイン』を目指しました。
変形軸を隠すのではなく、むしろデザインに落とし込む…というアイデアは
東映作品『ピーロカブタック』に登場する『ドデカブタック』を参考にさせて頂いています。



連邦軍が開発したワニ型水陸両用量産可変モビルスーツ。
背部についている二つの軸を 90° づつ回転させモビルアニマル形態へ変形する。
ワーニーという名前は、その汎用性と高い量産性の高さから『戦場の近くに (WarNear)』
という意味からもじってつけられた。
兵装：Primeval presser Gustave roar





■コックピットイメージ

ビーストタイプ共用、
モビルアニマル時にはコックピットも変形する。



■パイロットスーツデザイン案



illustrated by 椎茸 うりも



It will continue next time ...

■企画
アトリエとびうお
石川プロ

■表紙
倉持キョーリユ

■裏表紙
B 定食

■シリーズ構成
おかやまかずひと

■メカデザイン
倉持キョーリユ
矢薙 じょう
椎茸 うりも
アイザック 黍島
フンボルト
オシム

■キャラクターデザイン
椎茸 うりも

■クリーチャーデザイン
スミヒト

■設定考証
Yura
武藤和真
ふたば★ちゃんねる：ろぼ板

■ネーミング考証
武藤和真

■キャラクターネーミング
騎志おうる

■キャッチコピー
TATSUBON

■校正
大木奈翁

- 「NOSTALGIC FICTION GUNDAM:BEAST Vol2」
- 発行日 2009 年 11 月 15 日
- 発行元 「アトリエとびうお」 <http://www.atelier-tobiuo.com/>
- Email : kuramo@inter7.jp
- ご意見ご感想などありましたらお気軽にご連絡ください。
- 禁・無断転写・コピー

